

かけはし

近畿島根県人会だより

第73号

平成26年11月7日発行



JR三江線再開を祝うくす玉開き

昨年7月の豪雨災害から一部不通になっていたJR山口線が今年8月23日に全線再開し、「貴婦人」の愛称を持つS.L.やまぐち号が津和野駅に到着すると、沿線住民や関係者などが歓迎し、駅周辺では記念パレードにNHK大河ドラマ「花燃ゆ」出演のタレント、優香さんなども参加して再開を祝いました。



S.L.やまぐち号や三江線に乗って

秋の「石見たび」を

満喫しませんか？

昨年の豪雨災害による当時の被害状況からは復旧に3〜4年を要すると言われただけに、想定をはるかに超える早い復旧に喜びもひとしおでした。



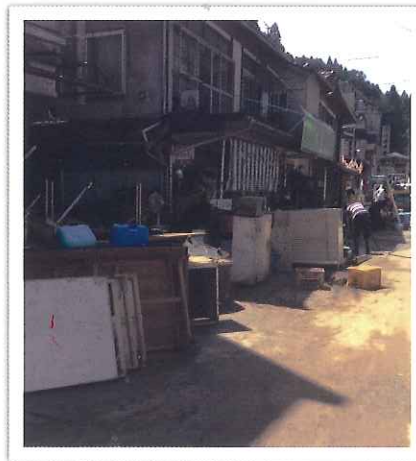
JR三江線被害(井原川鉄橋)

平成25年7月28日未明から降り続いた豪雨は、津和野町で最大時間雨量91ミリ、日最大雨量が381ミリに達し、JR山口線の橋脚が流されたほか、住宅の全半壊15棟、周辺主要道路も大きな損傷を受けて通行止めになるなど、未曾有の被害をもたらしました。

更にそれから約1か月後の8月23日からの大雨では、江津市桜江で最大時間雨量92.5ミリ、25日11時までの総雨量474ミリに達するなど「昭和58年7月豪雨」を上回る猛烈な豪雨となり、有福温泉街などの観光地や一部集落、周辺道路も大きな被害を

目次

- 秋の石見たびを満喫しませんか? ...P1~2
- 「まちごとキャンパス」プロジェクト P3
- しまねびとリレー P4
- 市町村人会紹介 P5
- イベント情報 P6



有福温泉街片付け作業風景

受けたほか、江津市と広島県三次市を結ぶJR三江線では、川本町因原にある橋脚の流出などで江津〜浜原駅までの長期間の運休を余儀なくされた上、ニュースが全国で大きく報道されたことにより、被害の少なかった津和野町の中心部をはじめ多くの観光地は風評被害にも苦しめられ、地域経済に深刻な影響を及ぼす結果となりました。

こうした大きな災害に見舞われた石見地域ですが、復旧に向けた地域住民や関係者の動きは早く、津和野町では観光キャンペーンやイベントを矢継ぎ早に打ち出し観光客の回復を図ったほか、有福温泉では住民総出で土砂の撤去や清掃を行い、早期に観光客を迎え入れる体制を整えました。

また、地域を元気にしようという復興祈願イベントを各地で開催したほか、JR不通区間の沿線の草刈りをして復旧後に備えるなど、住民の前向きな姿勢と努力が早期の復興に弾みをつけたのは間違いありません。



JR山口線再開当日のSLやまぐち号津和野駅到着の様子



JR山陰本線を走る石見キャラクタートレイン

今年の7月19日に三江線の全線が、8月23日にJR山口線の全線が再開となり、今年の秋は再び三江線や山口線からの紅葉狩りなどが楽しめるようになりました。

これに合わせ、各種イベントやキャンペーンも目白押しです。

島根県、山口県、JR共同による観光キャンペーンでは、関西地方から新幹線と自由周遊区間のJRバス3日間乗り放題がセットになった「山口・萩津和野フリーきっぷ」が11月27日まで発売され、津和野から石見各地はもちろん、「花燃ゆ」の舞台となる萩市までたっぷり周遊できます。

更に、宿泊優待券などが当たる「SLスタンプラリー」や、石見の特産品が当たる「石見たびトーク！スタンプラリー」なども併せて実施されます。

秋の観光は山陰の小京都「津和野」を始め、世界遺産・石見神楽、秋の味覚などが満喫できる石見へ是非お越しください。

なお、キャンペーン等の詳しい情報は、HP「しまね観光ナビ」や石見観光パンフレット「石見たび」などをご覧ください。

お問い合わせ先

石見観光振興協議会
0855・295647

しまね観光ナビ
神々つどう 緑の国

神々つどう 緑の国 **しまね観光ナビ**
ホームページ アドレス
<http://www.kankou-shimane.com/>



復旧した井原川鉄橋

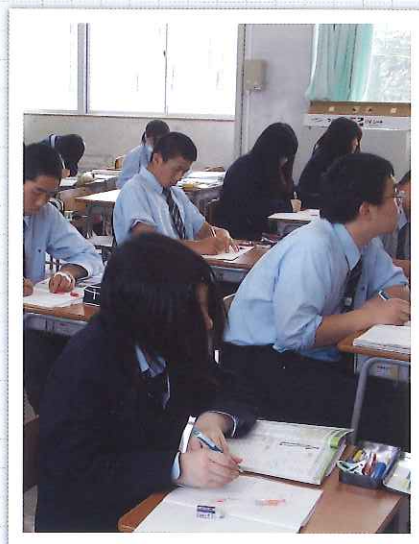
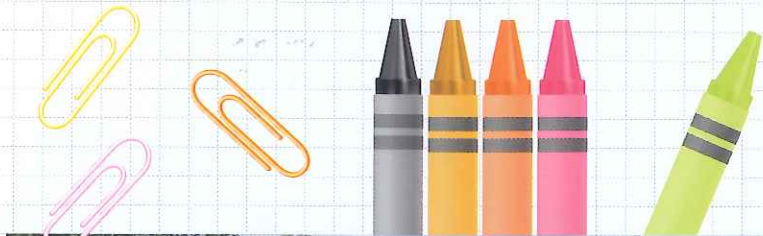
島根中央高校の県外からの入学生募集・町内での活動

まちごとキャンパス

プロジェクト



川本町では、町内にある「島根中央高等学校」(旧川本高校と旧邑智高校が統合)が、地域の子どもたちのためにも魅力ある高校であり続けてもらおうと、高校と協力して「まちごとキャンパスプロジェクト」に取り組んでいます。大阪や東京でも生徒募集を行っています。



島根中央高等学校は、近年の少子化による影響もあり、入学生の減少が続いており、このままでは、島根県の進める高校再編計画により学級減や学校再編の対象になることが危惧される状況です。

「まちごとキャンパスプロジェクト」の取り組みは、島根中央高校がより地域に愛される学校で、地域活性化の一翼を担う学校となることを目的として、学力向上や部活動の強化などに取り組みもので、魅力を増した高校に県内はもちろん、県外からも多くの生徒に入学してもらおうとするものです。そのため、大阪、東京でも学校説明会を開催し、生徒募集に取り組み、昨年は関西からも10人以上の入学生がありました。

川本町の小学校・中学校は、校ずつあり、子どもの数は各学年25名程度で、少人数の特色を活かした、きめ細かい教育環境があります。ただ一方では、小学校・中学校と同じクラスで、子どもたちの関係性は固定化しやすい環境にもあります。

こうした中、高校の取り組みや県内外からの生徒の受け入れは、定住促進や活力ある地域づくりという観点はもちろん、全く異なる環境で育ち、多様な価値観を持った生徒と高校生活を共に過ごすことで、互いに刺激を与え切磋琢磨し、それぞれの良さと価値に気づき認め合う良い機会となっています。

今後も地域と学校が一体となつて、まちぐるみで高校の魅力づくりに取り組んで行くことで、高校だけでなく、川本町の発展にも繋げて行きたいと考えています。



お問い合わせ先

川本町役場 まちづくり推進課
0855-72-0634

しまねびとリレー vol.11



■X+(えくすと)の
日高慎二さん

鳥根県邑南町(旧石見町)出身。
X+(えくすと)という2人組ボーカルグループのリーダー
関西を中心に歌手活動をメインに、作曲家、役者としても活動しています。
鳥根県邑南町のA級グルメ大使という観光大使にも2013年に就任。
18歳まで鳥根県で育ち高知大学に進学、バスケット部に所属し1回生の時から全国大会に出場。卒業後は大阪にて役者として活動しています。
25歳から音楽を初め現在は心斎橋BIGCATなど大きな会場で単独公演を開催するほどになりました。

この頁では、鳥根や関西で「鳥根」に関する活動をされる方々を紹介していきます。第十二回は、邑南町(旧石見町)ご出身で関西を拠点にユニットX+(えくすと)の2人組ボーカルグループリーダー日高慎二さんにお話を伺いました。

日高さんのプロフィールをおねがいします。

活動内容についてお話しください。



ライブ写真

現在の活動は、CMやTVの楽曲作成、2015年公開の映画に出演、挿入歌やBGMを担当するなど作曲家として活動しながら、歌手として年間150本以上のライブを開催しています。
関西で定期的に開催している、X+(えくすと)の単独コンサートでは、CDやグッズ以外に、邑南町や鳥根県の特産品を取り寄せ、アーティストには珍しい物産展を行い鳥根県のPRを行っています。
最近では地元、邑南町のA級グルメPRソングやゆるキャラ「オオナンショウ」、母校の矢上高校の公式応援歌などの作詞作曲し歌っています。

出雲地方でも、ぜんざいPR&出雲商業高校のぜんざい娘のPRソング「Z縁Z愛」という曲も製作し歌っています。

来年は関西のホールでの単独コンサート、再来年には1000人以上の会場での単独公演を目指して全国各地歌い歩いています。
ファンはお子様からご年配の方まで幅広くどんな方にも聞いてもらえる曲を歌っています。

鳥根への思いと県人会の皆さんへのメッセージをお願いします。

これからどんどん大きくなって自分たちが有名になることで、鳥根のPRに繋がればと思っています。
是非、応援の程宜しくお願いいたします。
来年には関西で音楽ステージをメインに鳥根の物産展やゆるキャラ出演の鳥根フェスなども企画しています。
是非ご協力お願いします。



物産展

こんにちは!

近畿・大社会

です。

近畿地方で活動される各島根県人会・市町村人会のご紹介です。
第10回は、近畿・大社会のご紹介です。



近畿・大社会
会長 若月宏之

「近畿・大社会」は、昭和63年に関西在住の大社町出身者の会員相互の親睦を図ることを目的に、発起人である故小村多二氏の強力なリーダーシップのもと、地元大社町の支援、優良企業や有志の方々の賛同を得て、産声を上げました。思いつくまま振り返ってみますと、平成17年3月「平成の大合併」による2市4町が合併し、「新出雲市」が誕生しました。以来、今日まで出雲市からの支援、指導を受けながら、会員の高齢化、企画のマンネリ化などを乗り越えてきましたが、最近立ち会えたのは、何にも代え難い思い出として、出雲大社の「仮遷宮」、「平成の大遷宮」。地元の奉祝行事に相乗りの形で、「創立25周年総



大提踊り(毎年、会場一杯大きな輪ができます)

会」には出席者記念品として、千家国造家所蔵の「天保杵築惣絵図」の縮刷版を作成し配布、大好評を得ました。生まれ育った大社町の、天保時代の遠い過去の姿に思いを馳せました。本年は高円宮典子さまと千家國麿さまとの



国麿様を囲んで(左が若月会長)

ご婚約が発表され、明るいニュースで会員も喜びの余韻の中、何かとお忙しいところ千家國麿さまの思わぬご臨席に、今年の総会は、祝賀ムードで大いに盛り上がり、和気あいあいのうちに閉会いたしました。10月5日、「拜殿」にて神式の結婚式が行われ、大社町の奉祝行事である「吉兆」を氏子の方々により2人の門出の祝福が行われました。
今後は、出雲市からの近隣市町村の共同開催の提案、高齢化に伴う会員の減少等多くの問題に真摯に向き合い、「近畿・大社会」の益々の活性化に取り組んでいく所存です。皆様の変わらぬご支援の程宜しくお願い申し上げます。

近畿・大社会事務局
〒651-2135
神戸市西区王塚台1-141-7
幹事長 山崎 素文
TEL:078-925-7570
FAX:078-925-7571

関西エリアの島根県関連イベント情報!!

島根県関連のイベント情報や島根県産品を購入出来るお店の情報をお届けします。

しまね就業相談会

島根県が実施する農・林・漁業に就きたい方を対象とした就業相談会です。

【日時】11月22日(土) 10時～17時

【場所】

●島根ビル9階会議室／大阪市西天満3-13-18／地下鉄谷町線・堺筋線「南森町駅」(2番出口より徒歩10分)
【お問い合わせ先】(公財)しまね農業振興公社 TEL:0852-2012872

激動の戦国「石見国と益田氏」 ー毛利氏から官兵衛の時代ー 講演会開催

※受講には事前申し込みが必要です。
※定員250名。定員に達し次第締め切ります。

【日時】12月14日(日)

13時30分～15時(開場12時30分)

【場所】

●大阪歴史博物館4F 講堂
大阪市中央区大手前4丁目1-32
地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」駅
②⑨号出口

大阪市営バス「馬場町」バス停前
※詳細は、島根県大阪事務所HPをご覧ください。

「縁結び美味しまねフェア」 開催します。

大阪・兵庫・京都で島根を食べ尽くそう!

期間中、島根県産の食材を使用したフェア限定オリジナル特別メニューが登場。

今年も30店舗以上が島根の食材を使って、腕を振ります。

特別メニューをご注文でしまねっこグッズをプレゼント(なくなり次第終了となります)。

さらに抽選で島根県産品があたる! 多くの方のご来店をお待ちしております。

【期間】11月5日(水)～11月18日(火)

【場所】

●縁結び美味しまね認証店
参加各店舗(35店舗予定)
※詳細は、島根県大阪事務所HPをご覧ください。

学生マルシェ、島根展

島根と関西の学生が、大阪で島根県産農産物の産直市を開いています!

【日時および場所】

【営業時間】11月11日(火)、14日(金) 10時～19時

以降毎週火曜日、金曜日実施予定。

●三国店(サンティフルみくに内)／大阪市淀川区西三国2-6-3(阪急三國駅)

【営業時間】11月14日(金) 11時～17時

●鶴橋店(喫茶店「楽山」店舗内)／大阪市天王寺区味原町2-5(JR鶴橋駅)
以降毎週金曜日実施予定。



事務局からのお知らせ

■異動通知連絡票について

ご住所、ご勤務先等に変更等ございましたら、会報巻末の「異動通知連絡票」をご面倒でもご提出ください。また、記載事項に誤り等ございましたら事務局までご連絡ください。ご協力をお願いいたします。